

RZ Ecosystem Partner Solution

RZ/V2H搭載CPUボード AP-RZV2-0A

株式会社アルファプロジェクト



READY

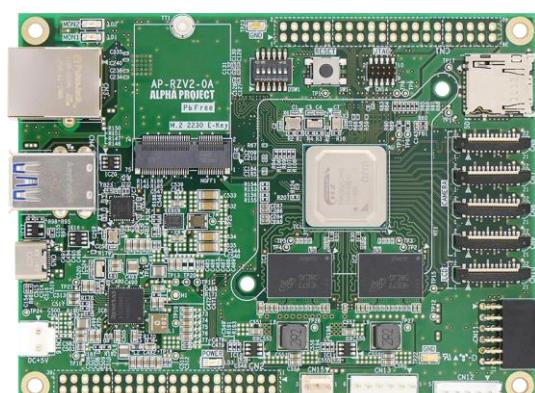
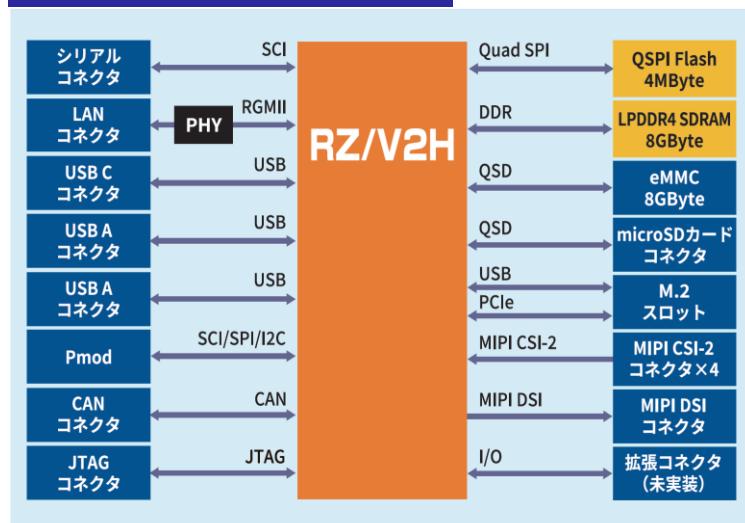
概要

AP-RZV2-0Aは「RZ/V2H」を搭載したCPUボードです。RZ/V2Hは、Arm® Cortex®-A55 Quad + R8 Dualコアに加え、AI機能としてAIアクセラレータおよびプログラマブルハードウェア「DRP（動的再構成可能プロセッサ）」を内蔵し、ファンレスで最大80TOPSのAI推論を実現します。AP-RZV2-0Aには、大容量で高速アクセス可能なLPDDR4メモリやMIPI CSI-2カメラインターフェースを4ch搭載しており、高度なAI処理を必要とする自律型システム、FA向けマシンビジョンなどに最適です。また、無償でGUI統合開発環境「GEAL2」を提供しており、GUI画面を簡単かつ迅速にデザインすることができます。

主な機能

- RAM LPDDR4-3200(1600MHz) 8GByte を搭載し、Vision AI処理に必要とされる速度と容量を確保
- ROM QSPI FlashROM 4MByte / eMMC 8GByte / EEPROM 2KByte 搭載
- Gigabit Ethernet×1、USBx3、M.2x1、microSDx1、MIPI CSI-2x4、MIPI DSIx1 などの豊富なインターフェースを搭載しており、RZ/V2Hの機能を最大限活かすことが可能
- Pmod™インターフェース 1ポート搭載
- CIP (Civil Infrastructure Platform) Linuxカーネル対応
- Windows上で開発できるLinux開発キットを ラインナップ
- 回路図を提供

ブロック図/ダイヤグラム



基板サイズ：120 x 90 mm (コネクタ、突起物除く)

ターゲット市場および用途

- ロボット
- ドローン
- 画像検査装置
- 人検出
- 監視カメラなどにおける物体検出
- 領域分類

www.apnet.co.jp/product/rza/ap-rzv2-0a.html

2025.11



GUI統合開発環境「GEAL2」は、Windows®上で画面デザインを行う「GEAL Editor」とターゲットに組み込んで描画・イベント処理を行う「GEAL Engine」から構成されています。各種コンポーネントのデザインツールで視覚的にレイアウト・機能定義し、ユーザーアプリケーションと結合することで自由度の高いGUIアプリケーションを実現します。

- PC画面上でGUIデザインとシミュレーションが可能
- 高速かつコンパクトなGUI Engine
- C言語ベースによるスムーズな導入
- 多彩なサポート機能
　　静止画取り込み・フォント作成機能・透過色対応など
- 多言語対応(Unicode)
- 量産時のロイヤリティが不要

開発構成イメージ



ALPHA BOARD SERIES

Edge Computing Solution Boards & Modules

アルファプロジェクトは、ルネサス エレクトロニクス社製マイクロプロセッサを搭載した組込み機器向け小型ボードコンピュータを自社ブランド製品として展開しております。

豊富なラインナップのCPUボードは、IoT機器、ロボット、計測器、産業機器の試作・評価・小ロット生産向けの用途および組込みソフトウェアの演習機材や各種教育機関における教材など、幅広い分野にて採用されております。

さらに、無線LANなどの周辺機器、デバッガやソフトウェア開発支援ツールなども取り揃え、組込み機器の開発に必要な製品をワンストップで提供できるように努めております。

今後も、お客様のニーズにお応えする製品を提供するとともに、より付加価値の高いソリューションを提案してまいります。

上記の他にもCPUボードを多数取り揃えております。
詳しくは弊社webサイトをご覧ください。

URL: <https://www.apnet.co.jp/>
e-mail: sales@apnet.co.jp